

## 羽合地域の歴史を探訪

先日3年生の総合的な学習の時間「羽合の自慢を探そう」に、児童引率で同行しました。この学習は前の学校だよりでふれた、ふるさと学習の一環です。羽合が誇れる地域の自慢を探し、そのよさを自覚し発信しようという3年生の学習です。4月から赴任してきた私は、羽合地域のことはあまり詳しくはなく、子どもたちと一緒に学ぼうと参加しました。

初めて行ったのが橋津藩倉。江戸時代の初め鳥取藩ができた頃からあった県内で唯一残っている米倉です。東郷池周辺にあった80近くの村や倉吉の20の村から収められた年貢米を一時置いていた倉です。多い時で5万俵近く集まった米俵を船に積み込み、橋津川から大阪まで運び、鳥取藩32万石を支える財源にしていました。

私の住んでいる旧大栄町の由良には、「由良だんじり」という祭りがあります。稚児が山車の上で、太鼓の拍子に合わせ舞を披露するのですが、舞いに合わせ男衆が歌う中に「由良の～港は波静か～貢米積み出す～さわりなく」という一節があります。何事もなく無事年貢米が収められた1年をみんなでお祝いする地域のお祭りです。



由良にも当時、由良川に面したところに藩倉があり、この祭りは橋津で行われていた「だんじり」を見た由良の庄屋が感動し、由良でも行いたいと申し出で許可を得て始まったものだと聞いています。橋津と由良の藩倉での結びつきや、当時そこで生活していた人たちの、今から400年前を感じることができる学習になりました。

## PTA 会則の修正案が承認されました

9月20日 PTA 臨時総会を開き PTA 会則・細則の修正案について協議しました。

従来は会長・副会長は4年生の保護者の中から、各部の部長は3つのブロックの中から選出する方法をとっていましたが、候補者選びがなかなか決まらないという状況が続いていました。そこで会則検討委員会を立ち上げ、今年度6回にわたり協議を重ねてきました。

今回の改正案は、地区を15ブロックに分け、その中から本部役員候補を1名選出し、その中から、本部役員として、会長、副会長、各部長、副会長を互選で決める方法です。また本部役員を3年間すると、本部役員や学級役員を免除するという免除規定も盛り込まれました。お子さんが何人かおられ、これから何年も PTA をされるご家庭には、3回副部長を含め本部役員をされたら、免除規定が適応されることとなります。

この後、ブロックごとに役員候補を決定する保護者会が、10～11月には持たれることになります。やってみれば役員も楽しかったり、学校や保護者とのつながりがひろりがったりします。羽合の子どもたちのためにご協力をお願いします。